会報4月号ヘッドライン

平成２９年度　府市民健康文化講演会　井上正康先生
平成３０年3月１８日

会活動・ニュース　news

京都マラソン2018　はり・マッサージボランティア

「DO YOU KYOTO？マラソン」「東日本大震災復興支援」をメインコンセプトに、「市民スポーツの振興」「走る人、応援する人、支える人、みんなが主役」「京都の魅力を国内外に発信」「京都・日本の活性化」を趣旨として京都マラソン２０１８が開催されました。

京都府鍼灸マッサージ師会は第１回から参加しており、今年で７回目を迎えました。今回も東京・滋賀・兵庫・奈良と他府県からの応援や京都府視覚障害者協会や京都府災害鍼灸マッサージコーディネーター研修でご一緒した鍼灸地域支援ネットの先生も協力参加して頂きました。受療のランナーは、鍼１７０名、マッサージ６９９名でした。施術を受けたランナーからは多くの感謝の声が聞か

れました。アンケートは後日ランナーの声とともにご報告いたします。ご協力頂きました先生方、ご苦労様でした。そして、ありがとうございました。

今回は、ボランティア協力の先生方の感想を掲載させて頂きました。

＜京都マラソン 2018 ランナーケアスタッフ体験記事＞

今回のマッサージケアは今迄で一番呼び出し誘導がスムーズに回ったと思います。現場で運営された戸中理事始め伊藤先生方々に感謝申し上げます。反面鍼灸ブースの受付責任者が決まっておらず、また例年のように鍼灸ブースまで誘導が案内しなかった為にランナーの方がご不安になり振り返ったり立ち止まり、全体の流れに支障を来しました。更に改善を重ね、ランナーの方々に安心して速やかに受けて頂ける様我々自身も切磋琢磨します。

【洛中ブロック　吉舎　定良】

昨年に引続きの参加となりますこの京都マラソンはケアを希望するランナーにとってはもちろんのこと、ケアスタッフとして携わる私達にとっても大変恵まれた環境の中で活動出来るイベントだと感じております。全国各地でマラソンイベントが増えることに比例して私達が関わることの出来るケアブースが増えることは大変喜ばしいことですが、実際には室内でそのようなスペースを確保することは難しく、寒空の下、床にマットを１枚敷いたところで行うなどリラックスしていただくには大変厳しいものだと感じていました。今後、この京都マラソンで行われていることを見本にしたいという団体が沢山出てくると思います。その時は包み隠さずアピールしていただきたいと思います。

【鍼灸地域支援ネット　福森 千晶】

初めて参加させて頂きました。受付開始からぶっ通しで約 20 名の鍼ケアを担当しました。「終了です！」の声に「えっ？！もう？！」と感じました。

笑顔のランナーさんが多く、一緒に走ったかのような幸せな気分を味わいながらケアさせて頂けたからだと思います。鍼初体験の方から定期的に通われている方まで短時間ではありますが効果を感じてもらえた様子。ランナーケアとして、鍼の認知度が上がると嬉しいです。携われたことに、感謝です！

【洛中ブロック　川﨑美和】

京都マラソンは第２回から毎回参加させもらってます。

毎回思うことですが、準備をされている役員の先生方お疲れ様でした。

いろいろとご苦労されていると思います。回を重ねるごとに運営にあたり洗練されてきていると思います。特に受付の運営においては空いた先生に選手を送る方法は良いと思います。欲を言うともう少し円滑に動ければと思いますが、これでいいの

かもという気持ちもあります。
　参加することで患者さんとの話のタネが増えて楽しんでます。できる限り参加したいと思ってます。

【洛東ブロック　T.M】

　この取り組みも今年で７回目となりました。会場の片隅から始まったブースも今や一番大きなスペースを占める立派なものになりました。ここにわずか６分という短い時間のために、長い時は「40 分待ち」のランナーの方々の列が出来ます。「マッサージが次の日の疲労度を変える」「走っている最中に足が痛くなりマッサージの事を思って完走した」とランナーが来て下さいます。わずか６分ですが少しでもと工夫を凝らすマラソンケアは、普段の施術にも大きな力となっているように思います。
本当にありがたいと思いながら毎年参加させていただいております。

【洛南ブロック　田中美香】

　今年で３回目の参加となりました。いつもお年寄りをマッサージさせて頂いていて、若くて健康な身体に触れることが少ないのでとても貴重な機会です。マッサージしていてふと顔を上げると、施術を待たれる人がズラリと並び、手の空いた所へ次から次へと来られ、施術を希望される方がこんなにも多いのかと毎回驚きとともに、マッサージ・鍼ともにとても求められていると感じました。６分間という短い時間ですが、たくさんの方と接することができ、緊張しながらも楽しく施術させていただきました。

【洛南ブロック　笹間恵子】

　普段、高齢者中心の施術なので、久しぶりに若い方も含め普通に動ける人達の身体を触り、疲労の極限の筋肉の状態や痛みの部位を再確認出来た事は、疲労が身体に与える影響を考える上で、とても勉強になりました。
また仕事以外でのグループでの活動というのも、普段と全く違うリズムの一日となり、とても新鮮でした。

【洛北ブロック　三好正史】

ご協力いただいた皆様お疲れさまでした。

保 険 部 研 修 会 開 催　京都テルサ東館

全鍼保険局長の「受療委任制度導入」と「一部負担金でかかれる制度と今後の方向」
日本鍼灸マッサージ協同組合「医療過誤の今日的状況」

３月１１日（日）京都テルサ東館において７０名を超える参加で保険部研修会が開催されました。研修は二部制で行われ、一部では「医療過誤の今日的状況」と「協同組合の事業」について講演。堀協同組合理事長から今日の社会は様々な事象で訴訟問題になっていること、医療や介護分野でも起こり得ることで、例外なく、鍼灸マッサージにおいても発生。協同組合相談室調べでも毎年６０件を超える事故受件数があることに触れられ、平成２４年から平成２８年の間に京都府内で損害賠償事故が８件発生。まさかのトラブルに備えて賠償保険が重要と訴えられた。

第二部では往田保険局長による、今年度１０月から導入される「受領委任制度」と「療養費の取り扱いの今後の方向」について厚生労働省との協議内容を含めお話しを頂いた。主に「あはき療養費の不正対策（案）」では、患者本人による請求内容の確認や領収明細書の交付、再同意期間の延長、口頭同意の廃止、医師への施術報告書作成、長期・頻回施術の理由状態記入書（既に導入）、往療料の見直し等の具体的な決定事項が報告され、「受領委任制度による指導監督の仕組みの導入（案）」については受領委任制度が導入されると施術者の登録と管理、行政の指導監督が明確化されることや登録の更新制の問題、受領委任制度への参加は保険者の裁量に委ねられるなど対応も複雑になりますが３月の検討委員会で新たに決定した事項も報告されました。参加した会員からは、「受領委任制度と今までの代理受領の違いがやっと理解できた。」、「制度そのものや必要書類が増えて十分に理解できない。」、「厚労省、有識者、保険者及び団体代表とのやりとりがどのように行われてきたのかよく分かった。」等の意見が聞かれた。

【保険部長　江田元一】

参加者の感想

難しい内容でしたが、そこに至るまでのいきさつ等が聞けたので、ある程度理解ができました。ただ、細かい点で分からないところが多かったので受領委任制度が開始されるまでに再度説明を聞きたいと思います。京都大会で往田先生の話を一度聞いているので今回理解できたことは多かったです。それでも、不十分なこともあるので、この研修会に参加できてよかったと思いました。

【受講者　Ａ．Ｋ】

卒業セミナー　京都仏眼鍼灸理療専門学校

３月１日（木）京都仏眼鍼灸理療専門学校において卒業進路セミナーが開催されました。講演は午後１時～午後４時１０分（昼間部）、午後５時～午後９時（夜間部）と二回行われ卒業間近の学生３５名が受講しました。本セミナーは先方の要請を受けて本会江田保険部長、山内理事が出講しました。

講義は前半「鍼灸マッサージの保険取り扱い」と「不正請求の問題」「今年度導入の受領委任制度」について江田保険部長より講義、申請書づくりをワークショップ形式で疑問や意見を伺いながら行いました。後半の１時間は、山内理事から治療師としての「倫理構築と開業に向けて」の講演がありました。開業までの準備、経営、税金対策などです。参加した学生からは、「学校では聞けない話しで、実践している先生の話が聞けて良かった。」、「卒後も関わりを持ちたい」などの声が聞かれました。アンケートでは、８割の生徒が卒後教育を希望。治療や技術、トラブル事例などの講義を希望する意見や要望がありました。因みに、卒後京都に残る予定と言っている卒業生が５～６人おられ、是非、本会へ入会して頂くようお伝えしました。　【保険部長　江田元一】

第５回　京都府災害鍼灸マッサージコーディネーター研修

（公社）京都府鍼灸マッサージ師会、（公社）京都府鍼灸師会、（公社）京都府視覚障害者協会、NPO 地域支援ネット共催のオープン研修が開催された。

３月４日（日）京都テルサ第８会議室で、第５回京都府災害鍼灸マッサージコーディネーター研修オープンコースに参加させていただきました。

当日は、「鍼灸師・マッサージ師のためのＢＣＰ（事業継続計画）~大規模災害を想定した経営戦略と防災~」をテーマに、京都大学防災研究所の牧紀男教授を講師として、第１部は「大規模災害を想定した事業継続計画と防災」の講義を受講しました。牧教授の講義では、南海トラフ地震は静岡から高知県にまたがる大地震が予見され、それは今後 30 年の間に８０％の確率で起こり得るとのお話で、これに対処できるような対策が必要との講義でした。

また第２部では「災害を想定した施術所の事業継続と防災計画」をテーマに参加者でワークショップも実施しました。本会からは、会長の他、吉舎先生（洛中ブロック長）が参加、また（公社）京都府鍼灸師会の先生や（公社）京都府視覚障害者協会の先生も参加され、斯会を横断して京都府下における災害対策での協力を構築し、京都府との協定を締結できるように参加者で意識を高められた研修でありました。

【洛中ブロック　山内敏司】

法　制　だ よ り　　今月の報告

① 無免許者対策啓発

２月１８日、京都マラソンにおいて鍼・マッサージ受療ランナーへ啓発チラシ、啓発グッズを配布

② ３月１日（木）京都府、京都市担当者と無免許者対策協議

場所　京都市医務衛生課　出席者　京都府２名、京都市２名、本会から森、山﨑

協議内容　（詳細については別紙参照）

１．現時点における無免許業者の現状

２．広告の制限に関するガイドラインについて

３．京都府・京都市・京都府師会による無免許業者に関する統一見解

４．下鴨警察からの照会依頼について他

③ ３月１日（木）下鴨警察署へ捜査関係事項照会書に対する回答を提出、及び協議

場所　下鴨警察署

出席者　下鴨警察警部補、本会から森、山﨑

◇◇◇　会員の皆様～法制部へ情報提供をお願いします　◇◇◇

無免許業者によるビラやチラシ等の案内、看板、施術等の情報提供を

本会事務所へお寄せください。

TEL 075-803-6078　FAX 075-821-2390

【法制部長　山﨑宣彦】

News

２０１６年　健康寿命を公表　（厚労省）

健康寿命、男７２・１４歳、女７４・７９歳

３月９日厚労省は２０１６年の健康寿命を公表しました。

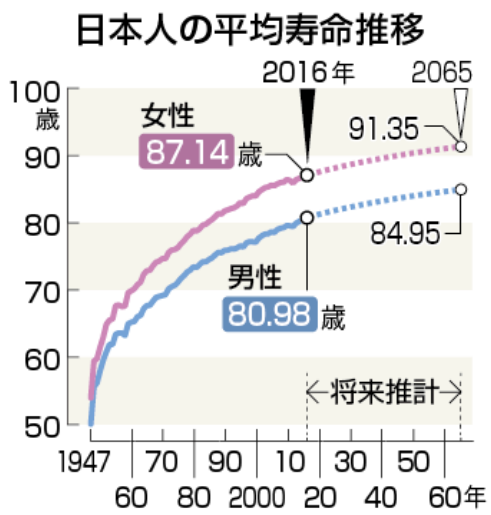
２０１６年の日本人の平均寿命は男性が８０．９８歳、女性が８７．１４歳と発表されたことは記憶に新しいところです。前年からの伸びは男性０．２３歳、女性０．１５歳で、いずれも過去最高を更新。世界トップクラスの長寿国で、男女とも香港に次ぐ２位となっています。

厚生労働省は９日、介護を受けたり寝たきりになったりせず健康上の問題なく日常生活を送れる期間を示す「健康寿命」が、２０１６年は男性７２．１４歳、女性７４．７９歳だったと公表しました。

健康寿命は３年ごとの数値が発表され厚労省は「健康で長生きが理想」として、平均寿命との差をできるだけ短くすることを目指しています。

都道府県別で健康寿命が最も長いのは、男性が山梨県の７３．２１歳、女性は愛知県の７６．３２歳。最も短いのは男性が秋田県の７１．２１歳、女性が広島県の７３．６２歳。

京都は、男性で28位、女性ではワースト３に入る44位となっています。京都府医療推進協では「健康寿命の延伸」をスローガンにしていると聞いています。鍼灸マッサージ施術がもっとかかりやすくなって日々の生活に浸透して健康維持増進に貢献できたら順位を上げることができると思いますが・・・。



2016年の都道府県別健康寿命の順位

男性 順位	都道府県	歳	女性 順位	都道府県	歳
1	山梨	73.21	1	愛知	76.32
2	埼玉	73.10	2	三重	76.30
3	愛知	73.06	3	山梨	76.22
4	岐阜	72.89	4	富山	75.77
5	石川	72.67	5	島根	75.74
6	静岡	72.63	6	栃木	75.73
7	山形	72.61	7	岐阜	75.65
8	富山	72.58	8	茨城	75.52
9	茨城	72.50	9	鹿児島	75.51
10	福井	72.45	10	沖縄	75.46
10	新潟	72.45	11	新潟	75.44
12	宮城	72.39	12	大分	75.38
13	千葉	72.37	13	静岡	75.37
13	香川	72.37	14	福井	75.26
15	鹿児島	72.31	15	群馬	75.20
16	神奈川	72.30	16	山口	75.18
16	滋賀	72.30	16	石川	75.18
18	山口	72.18	18	千葉	75.17
19	栃木	72.12	18	高知	75.17
20	長野	72.11	20	青森	75.14
21	兵庫	72.08	21	岡山	75.09
22	群馬	72.07	22	佐賀	75.07
23	宮崎	72.05	23	山形	75.06
24	東京	72.00	24	福島	75.05
25	沖縄	71.98	25	宮崎	74.93
25	北海道	71.98	26	香川	74.83
27	広島	71.97	27	長野	74.72
28	岩手	71.85	28	長崎	74.71
28	京都	71.85	29	埼玉	74.67
30	長崎	71.83	30	福岡	74.66
31	三重	71.79	31	神奈川	74.63
32	島根	71.71	32	愛媛	74.59
33	鳥取	71.69	33	秋田	74.53
34	青森	71.64	34	岩手	74.46
35	佐賀	71.60	34	大阪	74.46
36	大分	71.54	36	宮城	74.43
36	岡山	71.54	37	和歌山	74.42
36	福島	71.54	38	東京	74.24
39	大阪	71.50	39	兵庫	74.23
40	福岡	71.49	40	鳥取	74.14
41	奈良	71.39	41	奈良	74.10
42	高知	71.37	42	滋賀	74.07
43	和歌山	71.36	43	徳島	74.04
44	徳島	71.34	44	京都	73.97
45	愛媛	71.33	45	北海道	73.77
46	秋田	71.21	46	広島	73.62

（注）熊本県は震災のため調査なし

【　広報部　】

お知らせ・ご案内　information

平成３０年度生涯教育講座予定

（公社）京都府鍼灸マッサージ師会年間計画に基づく平成３０年度生涯教育・学習・研修・講習会の予定（研修単位）をお知らせいたします。

本講座及び講習は、（公財）東洋療法研修試験財団認定研修制度登録講座となっています。

生涯教育講座、中央学術大会、府市民健康文化講演会の日程と内容は以下の通りとなっております。より多くの参加登録をして頂くようご案内いたします。

（修了者は本会ホームページに氏名を記載されます。）

1.生涯教育講座

■　講座１（医学教養２単位　臨床４単位）

日　時　6月17日（日）１０：３０～１６：１０

場　所　本会会館２階　会議室

定　員　３０名

1.テーマ　「ピコリナ体験と鍼の製造過程」

講　師　セイリン株式会社　国内営業部　京都出張所

山本　悠介　氏

2.テーマ　「キネシオテーピング」

講　師　ピップ株式会社開発事業本部マーケティング部マーケティング三課

ピップテーピングマスター　横部　弘　氏

■　講座２（臨床４単位）

日　時　未定　（日）１３：００～１６：１０

場　所　京都北部地域予定

定　員　３０名

テーマ　「鍼灸・マッサージ手技療法」

講　師　京都府鍼灸マッサージ師会理事

北川　忠史　氏

戸中　照之　氏

■　講座３（臨床８単位）

日　時　未定　９：００～１６：１０

場　所　本会会館２階　会議室

定　員　３０名

1.テーマ　「アスリートのコンディショニング」

講　師　明治国際医療大学助教

吉田　行宏　氏

2.テーマ　「ＫＴテーピングの基本」

講　師　はらだ接骨院　院長　原田　武史　氏

2．中央学術大会

日　時　9月2日（日）１０：３０～１６：１５

場　所　京都社会福祉会館4F ホール

定　員　２００名

テーマ　「オリンピックイヤーを前に鍼灸マッサージ師の役割」

内　容　スポーツケア

講演１．府市民公開講座　（医学教養２単位）　無料

「夢さえあれば壁は越えられる」

講　師　パラリンピック元日本代表

アトランタパラリンピックマラソン金メダリスト

柳川　春己　氏

講演２．「牽引性運動法の理論と実技」（臨床２単位）

講師　松浦大学堂鍼灸院　元サントリー男子バレーチームトレーナー

松浦　英世　氏

講演３．「スポーツ障害に対する鍼治療」（臨床２単位）

講師　明治国際医療大学　教授

井上　基浩　氏

３．府市民健康文化講演会（医学教養２単位）無料

日　時　平成３１年3月１７日（日）14：00～１5:30

場　所　京都社会福祉会館3F 第５会議室

定　員　１００名

内　容　講　演　「小児鍼」

テーマ　小児鍼をご存知ですか？夜泣きや疳の虫にお困りのお母さんへ

子育ての中に副作用の無い東洋医学を取り入れませんか？

小児鍼は鍼を身体に刺しません。皮膚を擦るような刺激

家庭で簡単にできる方法　歯ブラシなどを使ったやり方

講　師　明治国際医療大学　講師　田口　玲奈　氏

※日程・演題は、講師の都合で変更する場合がございます。ご了承ください。

◆　事前参加申し込みは本会事務所まで４月２７日までにお願いいたします。

◆　電話番号　０７５（８０３）６０７８　ＦＡＸ０７５（８２１）２３９０

【学術部長　田中光博】